

令和 7 (2025) 年度



学 校 要 覧



城南小学校校歌

作詞 市川都志寛
作曲 阪田春夫

一

きようもそびえる赤城山
足をふみしめたり
関東平野のただひこうり
世界の見える空高く
あたたかい空高く
はばたけみんな城南小学校

二

声が聞こえる
しづかにあそぶ
広がり流れて
未来へ進むの
心をひきつる
進もうみんな城南小学校

三

青く輝く大空を
水はくついで
やさしくついで
澄んだ心を
腕組みあな
歌おう城南小学校

前橋市立城南小学校
〒371-0804 前橋市六供町一丁目13番地2
電話 (027) 221-2789
FAX (027) 221-2857

教 職 員

＜ 学級担任 ＞

児童数 5 / 1 現在

	組	担 任	男子	女子	計
1 年	1 組		1 0	1 4	2 4
	2 組		1 0	1 4	2 4
	3 組		1 0	1 4	2 4
2 年	1 組		1 2	9	2 1
	2 組		1 2	9	2 1
	3 組		1 2	1 0	2 2
3 年	1 組		1 7	1 2	2 9
	2 組		1 6	1 3	2 9
	3 組		1 6	1 1	2 7
4 年	1 組		1 0	1 5	2 5
	2 組		1 1	1 5	2 6
	3 組		8	1 4	2 2
5 年	1 組		1 1	1 3	2 4
	2 組		1 1	1 3	2 4
	3 組		1 1	1 3	2 4
6 年	1 組		1 8	1 5	3 3
	2 組		1 9	1 4	3 3
5 組			3	3	6
6 組			0	1	1
7 組			4	3	7
8 組			6	1	7
全 体			227	226	453

<担任外>

校長	理科専科
教頭	A L T
教務主任	M E S
音楽専科	学習サポーター
養護教諭	学習サポーター
事務主任	介助員
初任研代替	介助員
初任研指導	図書事務
S C	用務技士
O D S	用務技士
教科指導講師	サポートスタッフ

お世話になっているみなさま

自治会長

交通指導員

遊び場指導員

学校医さん

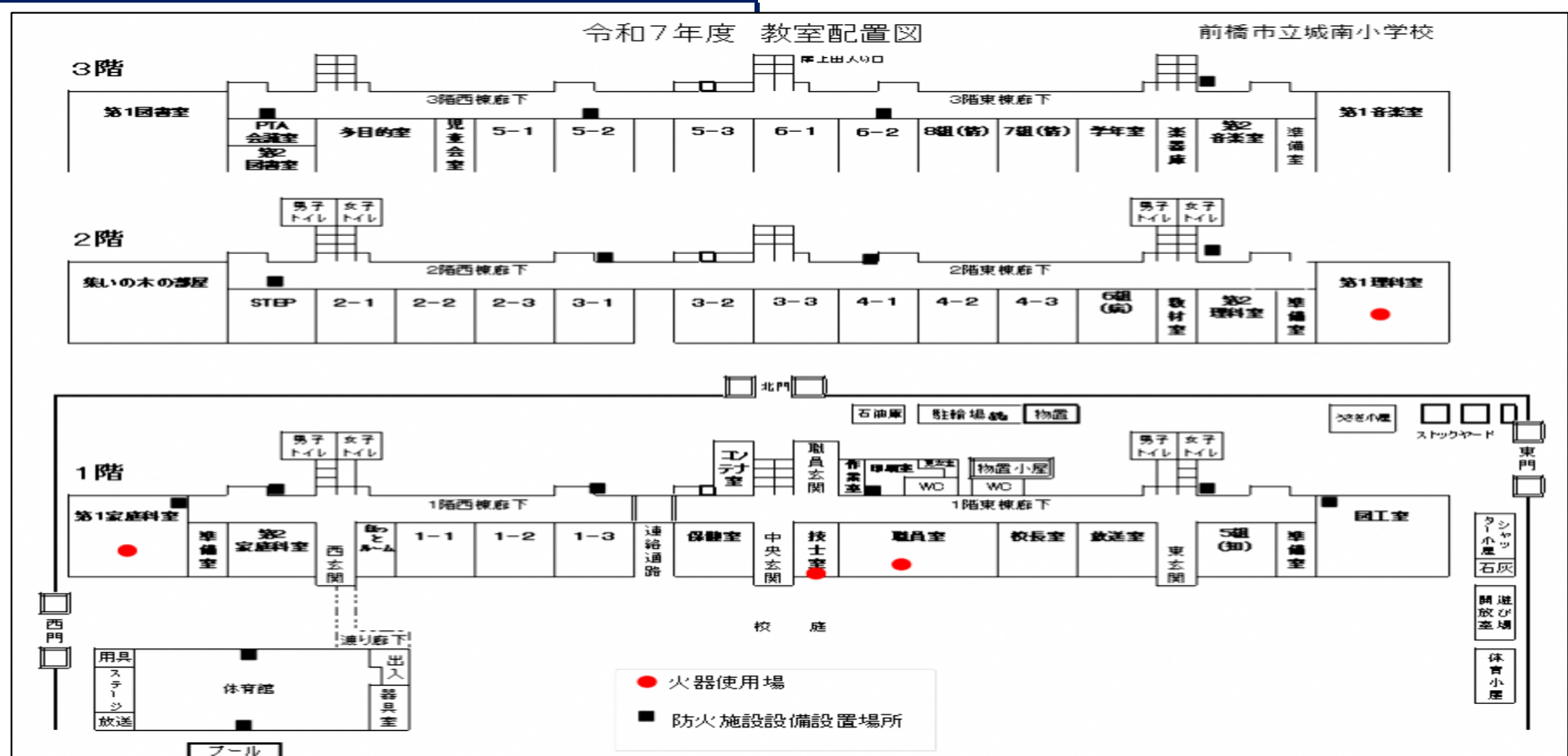
学校運営協議会委員さん

PTA役員

ボランティアさん
読み聞かせ（ゆめほん）ボランティア
街角見守りボランティア

読み聞かせ（ゆめほん）ボランティア
街角見守りボランティア

地域の方々



令和7年度 城南小グランドデザイン（学校経営構想図）

前橋市教育振興基本計画

（県都前橋 教育のまち）

多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子供

学習指導要領の理念 生きる力

夢や希望を育む学校文化の創造

まえばし学校教育充実指針

個性や感性を伸ばし、主体的に学ぶ子

自分も他の人も大切にし、支え合って生きる子

【学校の重点】

柱 1-1-3 学校課題の解決に向けたチーム学校としての指導体制の構築と取組の推進

柱 1-3-9 組織的な生徒指導の充実

柱 2-6-21 自ら探究する総合的な学習の時間の充実

多様な人と協働しながら、
主体的・創造的に活動する子供

他の人と協働して、よりよいものを創り上げる子

夢をもち、たくましく生きる子

【校内研修】

◆研修主題

エージェンシーを発揮する児童を育成する学校づくり

～探究課題をもち、自己の生き方を考える活動の実践を通して～

Plan

学校教育目標

「人間性豊かな 実践力のある児童の育成」

具体目標

「心豊かで、思いやりのある子」「よく考え、進んで学ぶ子」「ねばり強く、やり抜く子」「明るく、元気な子」

重点目標

「子どもが安全に楽しく通える・先生方が気持ちよく仕事ができる「笑顔あふれる学校」づくり

キャッチフレーズ

「当たり前前の事が、当たり前前にできる城南小の子どもたち」

学校経営方針

〈基本方針〉 子どもたちの夢や希望を育む学校教育を推進するとともに、教職員が組織として取り組む学校態勢づくりをめざす

〈経営方針〉

- (1) 凡事徹底…めりはりのある指導の徹底～基本は温かな指導（子どもたちを積極的に褒める・褒めて伸ばす）。しかし、他人を傷つけることや安全・命にかかわることについては毅然とした指導を徹底する。
- (2) 学習指導要領の趣旨を踏まえ、徳・知・体の調和のとれた人間性（生きる力）の育成をめざした教育実践が行えるよう、全教職員で研修に取り組み授業改善に努める。
- (2) 教師と児童、児童相互、教職員相互の良好な人間関係を基盤とした信頼ある学校づくりをめざす。
- (3) 行事への参加や異学年の交流の中で、児童が自己の役割や目標を意識し、達成に向けて主体的に粘り強く取り組む中で、キャリア教育の充実を図る。
- (4) 教職員の専門性を育てるため教科担当制の充実に努めるとともに、各分掌のリーダーを中心に、全職員が協力し、一人一人が主体的に学校運営に参画するための組織の運営方法等を工夫する。
- (5) 各分掌のリーダーを中心に、全職員が協力し、主体的に学校運営に参画できる組織づくりを目指す。
- (6) 保護者や地域に開かれた学校づくりを推進し、家庭・地域社会との連携を深め、地域とともに歩む学校をめざす。
- (7) 教職員が心身共に健康を保ち、児童に対して効果的な教育活動を行うために、業務改善や勤務環境の改善に取り組む。
- (8) 家庭との連携やきめ細かな相談を進めることにより、不登校や発達障害等の支援を必要とする児童への指導を工夫し、学習や社会への適応性を高められるよう支援する。子どもの良さを認め、協働してさらなる向上を目指していけるような働きかけを心掛ける。

豊かな人間性の育成

〈努力点〉

「あいさつ・返事がしっかりでき
誰かの喜びのもとになる自分に」

- (1) 教師と児童、児童相互のよい人間関係を築く
 - (2) お互いの「良さ」を認め合い、差別やいじめを許さない学校・学年・学級経営に努める。
 - (3) 学校、地域で気持ちのよいあいさつができるように指導する
 - (4) 朝読書や読み聞かせ（「ゆめほん」）を通して豊かな心を育む
 - (5) 聾学校や盲学校との交流により、障害の有無にかかわらず多様な人々との関りの大切さについて理解を深める。
 - (6) キャリア教育を通して、社会性や自立性・自主性を育てる
 - (7) 疾病や発達障害への適切な支援や不登校児童への多様な対応を行う
- ◆具体的手立て
- ・よい人間関係づくり・特別支援教育の充実
 - ・積極的な生徒指導の実施、不登校児童の居場所確保等

確かな学力の向上

〈努力点〉

「主体的・対話的で深い学びの
実現に向けて」

- (1) 校内研修の成果をもとに全教職員で授業改善に努める
 - (2) 授業の「めあて」を明確にし、児童が主体的に取り組むための手立てを講じる
 - (3) 児童の疑問や気づき、つぶやきなどをもとに、自分の考えをもち、対話をとおして学びを深める授業をする
 - (4) 生活科・総合的な学習の時間を軸にカリキュラム・マネジメントを実践し、各教科等を通じて児童が主体的に探究的な学びを実践していけるよう、教育課程の工夫や教職員研修に努める。
 - (5) 積極的にコミュニケーションを図り、楽しみながら学べるような外国語教育を推進する
- ◆具体的手立て
- ・分かる授業、楽しい授業の推進
 - ・基礎学力の定着
 - ・学習環境の整備、学習規律の確保

心身の健康づくり

〈努力点〉

「毎日元気に学校に来る子ども
学校が楽しいところになるように」

- (1) 「早寝、早起き、朝ごはん運動」を推進する
 - (2) 児童の健康増進を目指した食育指導や歯みがき指導を推進する
 - (3) 体育や業前運動を通して、基礎体力の向上を推進する
 - (4) 避難訓練、安全点検、登下校指導等、児童の安全確保に努める
 - (5) 職員の共通理解の下、食物アレルギー対策や感染症等の予防対策に取り組む。
- ◆具体的手立て
- ・基本的生活習慣の徹底
 - ・健康な体の育成
 - ・学校安全の確保
 - ・感染症予防

教育活動の改善

教育計画の修正

Action

学校
教育活動全体

指導の充実・往還

学年・学級
各教科・領域等

Action

【目指す子供像】

- ◆挨拶・返事を習慣づけ、ルールやマナーを守れる子
- ◆めあてをもち、主体的に考え、行動する子
- ◆多様な人と関わり、自他共に大切にできる子
- ◆健康的な生活をし、学校を楽しもうとする子

【目指す学校像】

- ◆子どもが安全に楽しく通える・教職員が気持ちよく仕事できる「笑顔あふれる学校」
- ◆確かな学力の向上を図り、子供の夢や希望を育む学校
- ◆鍛え合いたくましい心と体を育む学校
- ◆地域の特性を生かし、家庭や地域に開かれた信頼される学校

Check

家庭・地域・PTA

学校運営協議会

子供・保護者・教職員・学校運営協議会委員等学校関係者による評価

改善

城南小学校の生活

<校時表>(R7 年度)

	特別校時 (月・火)	通常校時 (水～金)
登 校	8:20	8:20
朝の活動		8:30～ 8:45
第 1 校時	8:30 ～ 9:15	8:50 ～ 9:35
第 2 校時	9:20 ～ 10:05	9:40 ～10:25
中休み	10:05 ～ 10:25	10:25 ～10:45
第 3 校時	10:25 ～ 11:10	10:45 ～11:30
第 4 校時	11:15 ～ 12:00	11:35 ～12:20
給 食	12:00 ～ 12:50	12:20 ～13:10
清 掃	12:50 ～ 13:00	13:10～ 13:30
昼休み	13:00 ～ 13:20	13:30 ～13:50
第 5 校時	13:20 ～ 14:05	13:50 ～14:35
下 校 ①	14:30	15:00
第 6 校時	14:10 ～ 14:55	14:40 ～ 15:25
帰りの会	14:55 ～ 15:10	15:25 ～ 15:40
下 校 ②	15:20	15:50

<登下校の安全の確保>

- 保護者のPTA活動による旗振り・防犯パトロール、交通指導員さん・地域のボランティアさんによる見守りにより、安全に登校します。
- 登校班はありませんが、防犯対策のため下校時間を学年により2回に分けて一斉に下校させることで、集団で下校する形としています。
- 自治会や地域の方々のご協力のもと、「城南小・安全協力の家」の皆さんに、子どもたちの安心・安全な登下校を見守っていただいています。

<朝の活動>

- 児童集会や音楽集会、「なかよしタイム」など、児童主体で行う集会活動を設けて社会性・主体性を育てています。
- 月に一度、全校で「俳句」の時間を設け、テーマに沿った作品を一斉に創作します。作品は、「上毛ジュニア俳壇」に投稿しています。
- 水曜日には、「ゆめほんボランティア」さんによる読み聞かせを全校で実施しています。

<学習指導>

- 児童一人一人が学習のめあてをしっかりと意識し、自分の思いや考えをもって、周りの人と協働しながら学習に取り組める授業づくりを心掛けています。
- きめ細かな指導を実現させるために、次のような支援や指導にあたる職員を配置しています。
 - ・ALT（ネイティブスピーカー）、前橋イングリッシュティーチャーによる外国語指導
 - ・学習サポーターによる学習支援
 - ・特別支援介助員による特別支援学級での指導支援

<生活指導>

- 挨拶・返事の励行、ルールやマナーの大切さを、学校全体で指導しています。
- 給食の時間は、おいしく楽しく「いただきます」・感謝を込めて「ごちそうさま」。
- 清掃は、身支度を整えて、責任をもって取り組みます。
- 中休みと昼休みの2回の休み時間には、安全に気を付けながら遊ぶように指導しています。

R7.2月改訂 城南小「こども安全協力の家」MAP

